

# 面接時の 注意とルール

# 身だしなみ

- 爪
- 髪
- 表情
- 歯
- 制服
- 靴
- カバン

第一印象は重要

見た目の印象で9割決まるとも言われている

# 面接は、会場入りする前から始まっている

- 会場入りから、面接は始まっていると考えるように！
- 家で、すべて身だしなみを整えて、会場近くで再度、身だしなみをチェックすること
- 携帯の電池はオフにしておくこと
- ガムなどは厳禁

# ワンポイント

- 会場入りする前に、目薬をかけると、目が覚めたり、潤ったりして、好印象

# 控え室での行動

- 他の受験生とおしゃべりせず、静かに待つこと
- 面接が終わったら、特に指示がない限りはすぐに帰宅することが一般的

# ドアを開ける時のルール

- ドアをノックしてすぐに入室はせず、ワンクッションおいてから、ゆっくりとドアを開ける
- 閉めるときには、音を立てないように手を添えてゆっくりと閉める
- 一礼をして、席に向かう

# 席に着いたら

- 許可されるまでは、座らないこと。
- 椅子の横に立ち、一礼をしてから、自己紹介をする。

# 座るときは

- 背もたれにもたれかかるように座らないこと。
- まっすぐ座ること。



# 質問に対して

- 面接官の目を見て、質問を聞く。
- 内容が理解できたときには、「はい」と答えてから、回答する。
- 分からなかったときには、素直に「申し訳ございません。もう一度、説明いただけますでしょうか。」と伝える。

# 答えるときには、

- 長過ぎず、短すぎず。
- 「私は」ということで、自分の意見、主張であることを明確にする。
- 質問された以上のことは、長々と答えない。
- 面接官の目を見て、話す。

# 手話通訳などがいる場合には

- 自分が答えるときには、手話通訳者ではなく、面接官を見て話すこと。
- 手話通訳者が読み取れるよう、わかりやすい手話や表現を心掛けること。

# 答えられないときには

- 「申し訳ございません。」と伝え、わからないことは素直に伝え、最後に「勉強し直します。」となどと前向きなコメントを伝える。

# 終わったら

- 席を立ち、「ありがとうございました」と一礼する。